

職場体験レポート

作成者

西予市立宇和中学校

2年 氏名：岡村 楓菜



職場の 福祉の里 紹介 デイサービスセンター

創業：平成3年
住所：西予市宇和町久枝甲 1442-1
特色：野菜の栽培も行う温かい介護施設
従業員：20人



こんな職場です！

事業所の写真



通所介護事業、身体障がい者生活介護事業を行う福祉施設です。定員は通所介護事業が40名、身体障がい者生活介護事業が10名です。目的や体力に応じた外出行事も月1・2回行っています。



職場で体験したこと



車いすを利用する方がそのまま乗ることのできる車に、私も車いすに乗ったまま乗せていただきました。車いすの固定方法や車いすをきちんと固定していない時の危険について教えていただきました。きちんと固定ができていない状態で車が走ると危ないということ、体験を通して学びました。とても怖かったです。

ご飯を食べられなくなった方が飲む、カロリーの高い飲み物を飲ませていただきました。すごく味が濃くて、あまりおいしくありませんでした。味のいい物が開発されるといいなと思いました。

利用者の方が使っているお風呂を見せていただきました。車いすのまま入ることができるお風呂もありました。利用者の方のために工夫した造りになっていることに気がきました。

<1日の流れ>

- 9:00～お茶配り、お話、朝の体操
- 10:00～ドライバー、お茶配り、お話
- 11:00～食事前の体操、机ふき、食事の準備
- 13:00～お話、折り紙
- 14:00～飲み物配り、レクリエーションなど



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

利用者の方とたくさん話をしたり、折り紙をしたりすることができ、とても楽しかったです。また、利用者の方から、「ありがとう」の一言をいただいたとき、自分が認められたような気がして、とてもうれしかったです。

大変だったこと、失敗したこと

5日間の体験を通して、利用者の方へドライバーをかけたり、お茶配りをしたりしたことが大変でした。利用者の方を常に見て行動しないとイケないので、注意力や観察力が必要だと感じました。



感想

働く人の姿から学んだこと

施設の方は、一日を通して、利用者の方にいかに楽しんで帰っていただくかを考えておられます。また、利用者の方のその日ごとの体調や精神状態等を考えた介護をされています。相手の立場になって介護をしなければならないということ学びました。

全体を通して学んだこと

利用者の方は、みなさん一人一人違いがあります。施設では、それぞれの方に合った介護の工夫がありました。一手先を読み、しっかり「見る」ことも大切です。仕事は大変なこともあります、感謝されることはとてもうれしいものでした。

